

## しゅううん 舟運による水都大阪の再生

天神祭美化委員長 伴 一郎

### 1. 地域づくり方針・目的

- 国の都市再生プロジェクトを受け、国、大阪府、大阪市、経済界などで「水の都大阪再生協議会」を設立し、大阪市内都心部を流れる堂島川、道頓堀川など「水の回廊」を対象エリアに平成15年3月、「水の都大阪再生構想」をまとめた。
- 本構想に基づき、水辺の遊歩道や景観整備、船着場の設置などのハード整備とともに、合わせて、水辺や舟運の楽しみを提供し、水都大阪を盛上げるソフトとして、官民が連携し「舟運まつり」などのイベントを実施する。

### 2. 取り組み内容

- 「第3回世界水フォーラム」(平成15年3月)の開催を契機に、住民、NPO、ボランティアを中心となって、大阪市内河川でクリーンパレードを実施する。
- その後、これを拡張し行政、企業も一体となって「舟運まつり」として春、秋に継続的に開催している。
- その他、水辺のイベントとして、「光のルネサンス」を冬に開催し、ライトアップされた中之島でイルミネーションシップパレードやクルーズを実施している。
- 秋の舟運まつり 概要
  - ・期間 平成17年10月29～30日
  - ・会場 大阪市北区南天満公園ほか(大川・中之島)
  - ・内容 舟運再現パレード、市場再現マーケット、体験クルーズ  
水上レストラン(～11月6日)

### 3. 苦労点・達成度等

- 「舟運まつり」などで仮設船着場を設置する場合でも、大阪府(河川)や大阪市(公園)など関係者が多く、調整や手続きなどの事前準備に係る負担が大きい。

### 4. 効果・反響等

- 継続的に開催することにより、「水都大阪」のイベントとして定着を図る。

### 5. 今後の課題等

- ハードとソフトの両輪で推進する。
- ソフトでは、未整備の現状を知恵と工夫をする必要がある。

# 「舟運による水都大阪の再生」

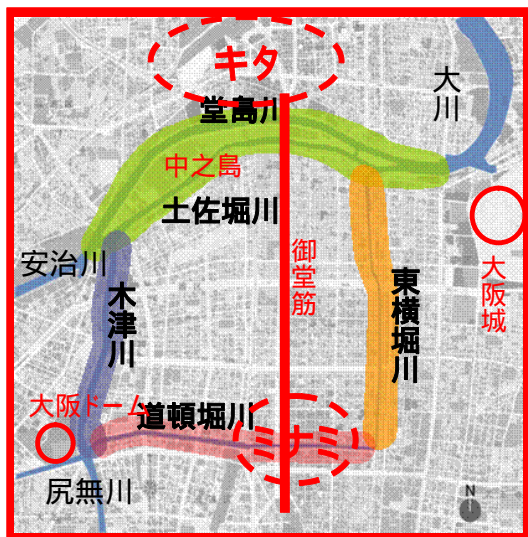
平成17年12月

天神祭美化委員長 伴 一郎

## 水の都大阪再生 経過

- 平成13年12月 都市再生プロジェクト決定(第3次)
- 平成14年10月 水の都大阪再生協議会 設立  
(国、大阪府、大阪市、経済界)
- 平成15年 3月 水の都大阪再生構想 策定
- 平成15年 3月 第3回世界水フォーラム開催  
NPO、ボランティアが中心となってクリーンキャンペーンなどを実施

水都ルネサンス大阪実行委員会 ……その他、様々な活動が展開



### 水の都大阪の現状

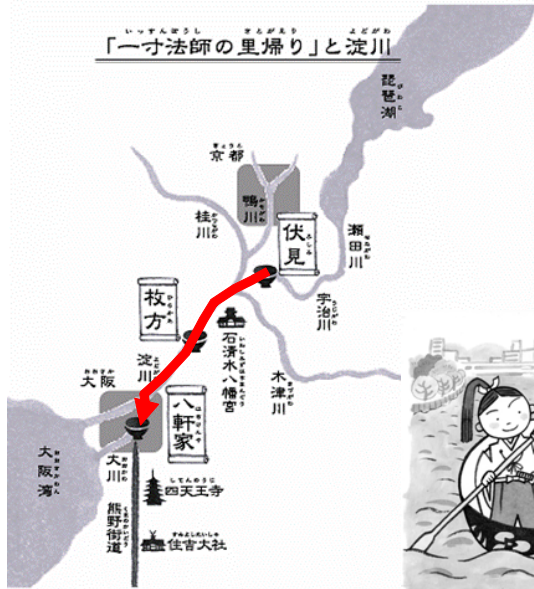


### 水の都大阪 秋の舟運まつり

開催日:平成17年10月29日(土)、30日(日)

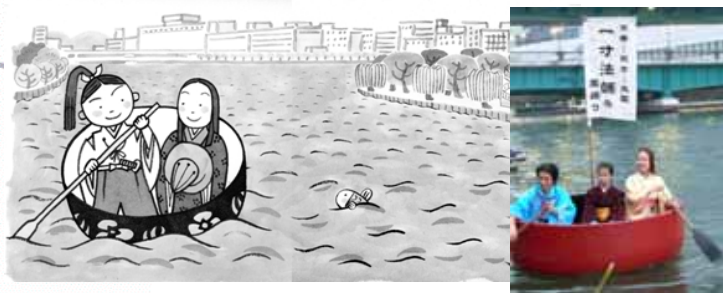


## 一寸法師の里帰り・お椀に乗って大阪へ！ ～伏見から枚方、八軒家浜へ～



開催日:平成17年11月5日(土)・6日(日)

内 容:一寸法師が伏見からお椀船に乗り、各地の物産(伏見:酒、枚方:くらわんか餅など)を調達しながら大阪へ里帰りする。



## OSAKA光のルネサンス2005

開催日:平成17年12月1日(木)～25日(日)

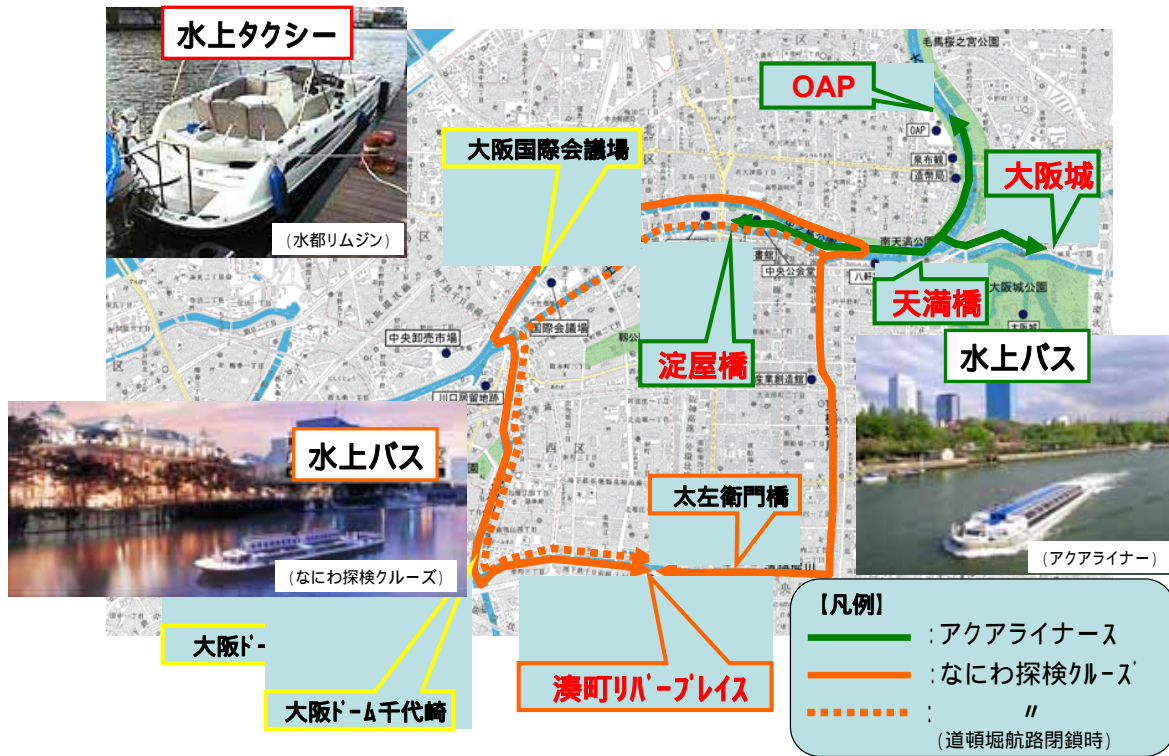


### 中之島界限 ライトアップ

12/1 (木)～25 (日)

- 日本銀行大阪支店ライトアップ  
日本銀行大阪支店 12/1 (木)～25 (日)
- クリスマスウィンドーアート  
中之島三井ビルディング 12/22 (木)
- クリスマスイルミネーション  
大阪大森ビル 12/22 (木)
- ミュージアム・イルミネーション  
国立国際美術館 12/1 (木)～27 (火)
- 八軒橋ライトアップ  
八軒橋美術館 12/17 (土)・18 (日)  
12/23 (金・祝)～25 (日) 18:00～21:30

## 大阪都心部における舟運の現状



## 今後の課題

阪神高速道路が河川の上を覆っている箇所がある。  
このマイナスをどのように克服するのか？

